

高校生以上
対象

新潟県福祉人材センター

学生の介護職場アルバイトマッチング

目的

福祉・介護施設でのアルバイトを通じて、福祉・介護のやりがいや魅力を発見し、具体的な仕事内容を正しく理解することで、将来の職業選択に寄与する。

特徴・内容

未経験・無資格の学生向けに、直接援助業務ではなく、話し相手や見守り、配膳の手伝い等の周辺業務や若い視点を活かしたSNSのお手伝い等を仕事内容としてもらっている。また、学業に支障が無いよう週1回～/2時間～と配慮した求人となっている。

実績

求人数 48件

応募数 35件

就職数 17件

R8.6月現在



ご利用者の話相手・見守り



食事の準備



施設内の清掃・環境整備



イベントや
レクリエーションの運営



SNSや広報の運用

働きながら介護の現場を知ることができるので、福祉を目指す学生を中心に将来を見据えて応募が多くあります。福祉・介護の知識が無くても大丈夫◎他のアルバイトでは経験できない「介護の楽しさ・やりがい」を感じることができ、就職活動時のアピールにも最適です！

介護でアルバイトしてみませんか？

活動指針

福祉や福祉の仕事についての啓発・魅力発信 / 若者を取り巻く大人への啓発・情報発信

PDCA

カリキュラム

◆目的

小学生とその保護者等を対象に、実際に介護にふれる機会を提供し、福祉・介護への関心を高め、仕事の内容や魅力についての理解を促すとともに、将来に向けて福祉・介護分野を職業選択の一つとして考えてもらえるよう動機づける。

◆展開

疑似体験だけに終わり、不便さや大変さだけを習得するいわゆる「**貧困的な福祉観**」を植え付けないように留意する。

プログラム A・B

◆ねらい

体験を通して、福祉・介護を自分事として捉える。

◆評価

体験前後の高齢者や介護に対するイメージの変化

アクティビティ

◆導入・まとめ

高齢者特有の心身の変化を理解し、自分事として何ができるか考えてもらう。

◆体験・教材

車いす体験、高齢者疑似体験・レクリエーション など

プログラム C

◆ねらい

模擬授業で介護の仕事の魅力ややりがいを伝える。

◆評価

介護の仕事についての気づきや発見

アクティビティ

◆導入・まとめ

高齢者を支える介護職について、意義ややりがいを感じてもらう。

体制・予算

○体制

- ・企画管理1名（センター職員）
- ・当日の運営4名（介護協（専門学校）職員3名、センター職員1名）

○R6予算：549千円（事業費のみ）

展望・課題

○事業の効果測定

短期的には終了後アンケートから把握できるが、その後の追跡調査等はしていないため、長期的な影響は不明。

○開催地域が特定の地域のみ偏在
都市部（新潟市・長岡市）のみでの開催で地方では未実施。



学生の新潟県の介護職 アルバイトマッチング



ご利用者の話相手・見守り



食事の準備



施設内の清掃・環境整備



イベントや
レクリエーションの運営



SNSや広報の運用